

最終レポート

単元名 「月や星」(啓林館㊟) 4年理科

ねらい

- ・ 月の位置や動きについて観察し、月は東から西へ動いていることをとらえることができる。
- ・ 星や星座を観察し、並び方を変えずに動いていることや南側と北側の空では動き方が違うことをとらえることができる。

展開 (2 / 7時間)

学習活動	教師の支援 (◇使用する機器)
1、前時の感想ノートの内容を聞く	前時(月のことや星のことで知っていること)を記入したノートから、参考になるものを発表していく。 ◇ 実物投影機・プロジェクター・テレビ
2、月の観察の学習方法について学習する。	観察において、方位・月の高さ・目印となる建物を記入することを確認させる。 ◇パソコン(教科書を投影)・プロジェクター
3、NHK放送番組「ふしぎ大調査(4年生)『見えない月をさがせく月を観察しよう>』を視聴する。	大事なことは、メモをとったり、あとで感想を書くときに書くよう伝える。 ◇DVDプレイヤー・プロジェクター・テレビ
4、番組からわかったこと・不思議に思ったこと等、感想を書く。	メモをみたり、自分が知らなかったこと、びっくりしたことを思い出して書くように伝える。
5、観察のプリントの書き方の説明を聞く。	配布したプリントを、投影しながら、記入方法について説明する。 ◇ 実物投影機・プロジェクター・テレビ
6、月齢表を見ながら、月出時間や形を知る。	WEBから月齢表をダウンロードしておき、投影して、何時ごろに観測をしたらいいのか、子どもたちに伝え、家庭にも同様のプリントと、観測にあたってのお願いの手紙を配る。 ◇パソコン(HPを投影)・プロジェクター